

文部科学省後援 書写技能審査  
平成〇年度第〇回毛筆書写技能検定 試験問題

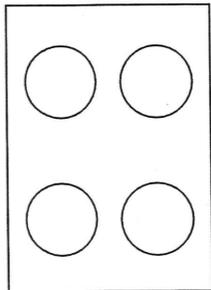
実技問題

第1問 つぎの漢字四字を、かい書で別紙(半紙)に縦書きで書きなさい。

共生社会

第2問 つぎの漢字四字を、行書で別紙(半紙)に縦書きで書きなさい。

共生社会



第1問～第4問の書き方

第3問 つぎの平仮名四字を、別紙(半紙)に書きなさい。(連綿で書かないこと。)

注、連綿とは二字以上が見える線をつないで書くことです。

なでしこ

第4問 つぎの片仮名四字を、別紙(半紙)に書きなさい。

パソコン

第5問 つぎのわく内の文を、別紙(半紙)を縦長にして三行に書きなさい。(漢字は行書で書くこと。)

かなは連綿で書かないこと。字配りは課題とちがってもよく、句読点はうたないこと。

梅雨が去ると本格的な  
夏の暑さがくる  
七月

第6問 つぎのわく内の揭示文を、別紙(半紙)に縦書きで二行に体裁よく書きなさい。

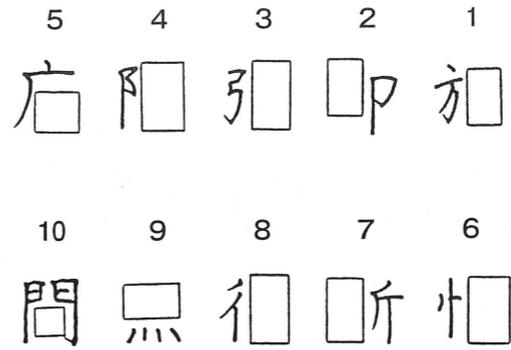
(漢字はかい書、またはかい書に近い行書で書いてもよい。)

漢字の読み方を学ぼう

## 理論問題

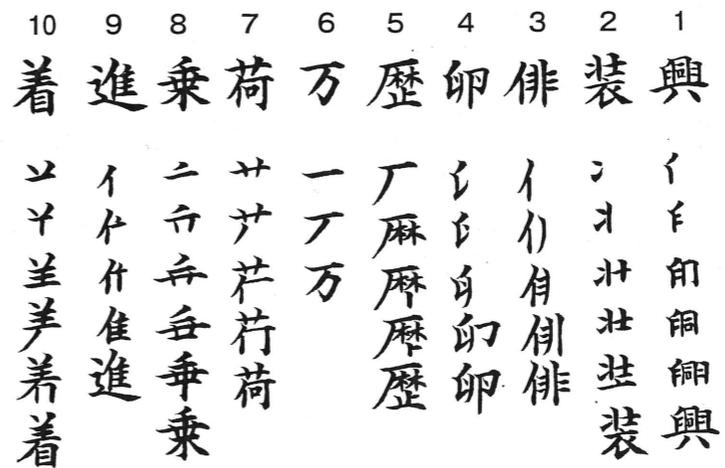
〈理論問題の答えは、マークシートに記入すること。出題用紙も必ず提出すること。〉

第7問 つぎの漢字の部分（へんやつくりなど）の名称を、下の①～⑮の中から選びなさい。



- ① おおざと
- ② れっか
- ③ まだれ
- ④ まだれ
- ⑤ おおがい
- ⑥ もんがまえ
- ⑦ ほうへん
- ⑧ したごころ
- ⑨ ゆみへん
- ⑩ こざとへん
- ⑪ きようにんべん
- ⑫ ふしづくり
- ⑬ りっしんべん
- ⑭ きんべん
- ⑮ るまた

第8問 つぎに示した漢字の筆順のうち、正しいものには○を、よくないものには×を、マークしなさい。



第9問 つぎに書かれた文のうち、傍線の引いてある文字を、常用漢字の字体（かい書）で書いたものはどれか、左の①～⑮の中から選びなさい。

短歌も俳句も、ともに五音と七音の組合  
 わせによる、日本特有の短詩です。四季の  
 味わゆる自然の美しさを表現してきま  
 した。

- ① 絶句
- ② 特有
- ③ 自然
- ④ 四季
- ⑤ 天然
- ⑥ 持
- ⑦ 着眼
- ⑧ 表現
- ⑨ 季節
- ⑩ 徳育
- ⑪ 彩句
- ⑫ 日本
- ⑬ 俳句
- ⑭ 短歌
- ⑮ 日刊
- ⑯ 美
- ⑰ 組
- ⑱ 唄
- ⑲ 詩
- ⑳ 契

第10問 つぎの20字の漢字について、常用漢字の字体からみて正しいものには○を、間違っているものには×を、マークしなさい。

